さくらんぼだより

草笛学園　　２０２６年　１１月号

　田んぼの稲が刈り取られ、コスモスが風に揺れて、山も少しずつ色づく季節となりました。年々、秋の短さを感じます。寒暖差も大きく、体調を崩しやすいことに加え、インフルエンザの流行も身近になってきました。手洗い・うがいをして、しっかり予防していきましょうね。



子どもは自分の力で発達したい

「～させなかったから、～できない」あるいは「もっと～させておけばよかった」という親はたくさんいます。でも、ほんとうにそうでしょうか。

　例えば、字を覚える頃のことを思いだしてください。大人が教えなくても、自然に興味をもちはじめると、子どもは「これ、なんて読むの」と聞いてきます。知らないうちに字が読めるようになっていて驚くこともあります。就学前になって「うちの子、まだ字が読めない」とあわてる場合も、それは親が「教えなかった」から覚えないのではなく、まだ興味がないなど、別の理由があるのです。

　「勉強」はもっと分かりやすい例です。親がいくら「勉強しなさい」といっても、簡単には勉強してくれません。ところが、興味のある学科や分野は、親が口うるさくいわなくても自分から積極的に勉強します。「この意欲が不得意なところに向いてくれたら、どれだけよいか」とぐちもでます。

　面白いから勉強する、楽しいからクラブに励む、やりがいがあるからボランティアをする、というように、子ども自身が自らの意志で、意欲をもって活動するところ成果が生まれてきます。それが励みとなって、もっと高い目標をもつこともあります。

　大人にできることは、子どもが自分の力でやってみたいと思える条件づくりです。強制や脅し、罰では、子どもは決して意欲的に動くことはできません。

家庭でも、子どもが自分で発達したいという気持ちを育てるような、かかわり方の工夫が必要です。大人が求めることが、子どもの気持ちとかけ離れている場合ほど、子どもの気持ちに寄り添って考えましょう。

参考文献『いつからでもやりなおせる子育て』　池添　素著

※個別相談も行っています。職員とゆっくり話がしたい、子どもの発達状況を知りたいなどございましたら、担当職員の方にお知らせください。

１２月のさくらんぼ教室は…クリスマス会をします

🍒さくらんぼ教室①…**１２月１０日（木）**

🍒さくらんぼ教室②…**１２月２４日（木）**

★持って来るもの：水筒、上履き、はさみ、カラーペン

※保護者の方も動きやすい服装でお願いします。



『参加される皆様へ』　～ご協力をお願いします～

- お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- 参加費は無料です。（おたよりがホームページに掲載され、通信費が必要ないため）製作やクッキングの活動の時には材料費として100円いただきます。その都度連絡します
- 水分補給のため、お茶を用意して下さい（ジュース類は控えてください）
- きょうだい児の参加はご遠慮ください。預け先がない場合は事前に職員までご相談ください 。
- トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください

